

第26回日本バイオインフォマティクス学会評議委員会議事録

日 時：平成21年12月15日（火）12：00－13：30

場 所：パシフィコ横浜アネックスホール会議室

出席者：後藤(会長)、松田(副会長)、久原(次期年会長)、有田、榊原、本野、
(幹事、評議員)、秋山、木下賢吾、矢田、奥村、皿井、須山、野口(評
議員)、中井、平川、宮野(幹事)、渋谷(幹事、議事録)

1. InCoB2010 について

InCoB(International Conference on Bioinformatics)を JSBi が後援することについて、中井幹事より報告があった。

2. 夏の学校開催報告

有田評議員より、夏の学校開催に関する報告があった。

今年度は定量生物学の会との合同企画で行い、これまでと比べ、予算を削減することができた。

また、次年度以降の開催についての議論がなされた。

・ 幹事は公募で若い人などに手をあげてもらってはどうか。(有田)

3. JSBi2010 の開催について

来年度の JSBi2010 について久原哲年会長より報告があった。

12月13日午後～15日に九州大学医学部百年講堂で開催を予定している。

4. GIW2009 特別セッションについて

今回の GIW2009 で行われる JSBi の特別セッションについて報告があった。

今回は、ソフトウェア・デモの中から2件を選び、そのチュートリアルを行うとともに、東京大学萩谷教授に招待講演をお願いしている。

5. 学会サーバ外部委託進捗状況について

学会サーバ外部委託進捗状況について平川幹事より報告があった。

現地点ではテスト環境で準備中で、来年度よりの稼働を目指している。

6. AASBi 報告

宮野幹事より、AASBi および GIW に関する報告があった。

GIW は来年上海で、再来年は韓国で行われる予定。2012年は台湾での開催が内定。また、出版物に関しては、次回の GIW2010 では現在の Genome Informatics での出版を最

低限担保しつつ、別のジャーナルでの出版が可能かどうか検討していくことになった。

7. 認定試験について

中井幹事より、認定試験について報告があった。

受験者数は150名。東京が100人程度と過半を占めるものの、今回は、大阪、長浜等の受験会場でも受験者数が多かった。カードによる支払いを可能としたこと、経済状況の悪化にともない、就職活動等での需要をつかんだこと等で、受験者を増やすことに成功した。また、今後は、学会員の増加につなげるよう、受験料の学会割引等を検討する。来年度については、沖縄でも受験会場の開設を検討している。

8. 評議員選挙について

評議員選挙について後藤会長より推薦の依頼があった。

さらに、評議員の若返りを図るため、学会会則第2章第3条細則へ：

「得票者中の上位の者より順に10名を選出する。同数得票者については年齢の高い順に順位を定める。」

を

「得票者中の上位の者より順に10名を選出する。同数得票者については年齢の低い順に順位を定める。」

と改めることについて議論がなされ、議決がなされ可決された。

以上